



## 新人1ヶ月フォローアップ研修 がおこなわれました



新人職員が入職して早いもので1ヶ月以上がたちました。学生の時に患者さまと関わっていた時とは勝手も違い、様々な不安や思いを抱いていると思います。マニュアルにない暗黙のルール、日曜日の休みが無い、業務優先と感じて悲しくなるなど。新人からの見ている世界と先輩から見ている世界は違います。

先輩職員は指導や経験を重ね、日々の努力が意図せずとも実践できています。反対に、私たちが新人職員から学ぶことも多くあります。今感じていることをみんなとちゃんと話せましたか？嬉しかったこと、不安だったこと、悲しかったことを共有でき、これからは活かすことができればよいですね。

### 3B病棟の自慢

- ① 人間関係がよい
- ② 子育て中のママが多く相談、協力しやすい
- ③ 雰囲気明るくて良い
- ④ 医師とコミュニケーションがとりやすい
- ⑤ 患者さまといろんな話ができる

### 看護部長より ひとこと



先日、新人研修で、看護師の見ている世界と患者さんの見ている世界を考え、見ているものが違うから起きているケアについて考えました。これから看護師としてケアしていく中で基本になるものですので忘れないでほしいと思います。

### 実習指導者のつぶやき

実習での患者さまの情報収集とアセスメントはとても大切ですよね。しかし、ベッドサイドで患者さまの髪の毛の汚れに気づいた学生さんが、ケアしてあげたい！と思った時、「洗髪の必要性は？」と聞いてしまいがちです。指導者として「看護したい」と思った学生さんの看護の思いの芽を摘まないように関わっていきたいと思います。

### 実習指導者のつぶやき

私が学生だった時には、就職を見据えて様々な技術を教えてもらい習得し、看護師になるころには、ある程度の基礎技術ができるようになっていました。今は、看護師になってから技術の習得を教えます。どちらが良いのかはわかりませんが、技術よりも実習中で出会った指導者の立ち振る舞いが今でも看護の原点になっています。

### 看護部が導入している e-ラーニングについて

当院では、教育委員が企画運営する職員研修の他に、e-ラーニングを導入しています。看護部に所属する職員全員が個人のパスワードで「いつでも、どこでも、自由に」視聴することができます。新人職員にありがたい「看護技術の動画配信」中堅、管理者、看護補助者、感染、医療安全など様々な分野が視聴できます。教育環境の維持向上に役立つようにしています。